

作曲家・壺井一步の秀でた創作の力量を音盤に収めたマンドリン作品集

壺井一步

マンドリンのためのソネット

CD

望月 豪 (Mand)、山田 岳 (G)、他、ソネット・プロジェクト・マンドリンオーケストラ
ART n' ART AACD-102 [2枚組]
¥3,850 (本体¥3,500 + 税) 発売中

●本誌連載『ギターで弾いたっていいじゃない』で、クラシック名曲の上質なギター独奏用編曲を発表している気鋭の作曲家・壺井一步が手掛けたマンドリン作品を集めた2枚組アルバム。ここに収められた「マンドリンのためのソネット」全6曲は、壺井と本盤の演奏者としても参加しているマンドリン奏者の望月 豪による共同プロジェクトとして、2012年以来、継続的に制作・発表されてきたシリーズである。マンドリン独奏、ピアノとのデュオ、マンドリン五重奏、マンドリンオーケストラ用作品と編成は様々だが、マンドリンとギターという組み合わせの〈第4番〉ではギターリストの山田 岳が演奏を行なっている。いずれも広く知られた世界各地の民謡や歌曲をモチーフとしており、形の上では編曲に属するものであろうが、トッカータ、ロンド、カノン等々の多彩な手法を用い、変拍子の導入や著しく変形された主題を疾走する舞曲に再構築するなど、壺井の作曲家としての創作の手腕が遺憾なく発揮されている。〈第6番〉は自身のオペレッタ『天女の愛のものがたり』から旋律が採られており、ボーナストラックとして音楽物語『銀河鉄道の夜』第1部が収録されている。 (中川政弘)



[DISC 1] 第1番：マンドリンのためのソネット／第2番：マンドリンとピアノのためのソネット／第3番：マンドリンとギターのためのソネット／第4番：マンドリン五重奏のためのソネット（壺井一步）
[DISC 2] 第5番：マンドリンオーケストラのためのソネット／第6番：マンドリンオーケストラのためのソネット（壺井一步）
[ボーナストラック] 音楽物語「銀河鉄道の夜」第1部（壺井一步）